

# KGA

'98 秋季号

1998年10月1日発行



No.64

## 目次

特集・第49回「関東オープン」	第53回 国民体育夏季大会 …… 20
平成10年度 第49回 関東オープンゴルフ選手権競技 … 1	「KGAニュース FAXサービス」を始めました … 22
目の色を変えて挑むトッププロへの道 …… 7	理事会・分科委員会・事務局 …… 23
ゴルフ場の脇役たち(3)フリー・ボックス …… 11	月例競技成績表・お知らせ …… 28
ジュニアよ、どこへ行く …… 12	表紙photo 関東オープン 伊香保国際カンツリークラブ(撮影・片山晴美/KGA広報委員)

 関東ゴルフ連盟

## 平成10年度(第49回) 関東オープンゴルフ選手権競技

- 開催日 平成10年9月3日(木)～9月6日(日)
- 開催コース 伊香保国際カンツリークラブ  
6,805ヤード バー72、72ホール、ストロークプレー

## 今年は全天候型オープン

— 雨、風、霧、晴の4日間 —



文・宮元照夫 (KGA 広報副委員長)、山田和臣 (KGA 広報委員)  
写真・片山晴美、舟橋一芳 (KGA 広報委員)

例年、「関東オープン」の会場は、水不足に泣かされ、コース作りにキーパーが苦勞させられてきた。今年は、打って変わって、豪雨に泣かされた。とくに、バンカーは、亀裂、水溜り、流砂……、KGA競技委員も、コースマンと一緒に修復作業を行ったほど。

視点を変えれば、ゴルフのあらゆる気象条件下での戦いを勝ち抜いた者こそ、真のチャンピオンと言えよう。

久しぶりにプレーオフでの結着となった関東オープンだった。微妙なグリーンのアングレーションにほとんどの選手のスコアが伸び悩み、最終日は上位5名がワン・ストロークを争う攻め合いとなり、多くのギャラリーを楽しませてくれた。

初日から快調だった池内信治(白水)、北島大介(妙義スプリングス)に対して台湾勢の謝錦昇、葉

彰延がせり合う熱戦となったが、サドンデス3ホール目で葉選手が第49回大会のチャンピオンに輝いた。

「72ホール目のチャンスを生かせなかったのがすべてです」とプレーオフで惜敗した池内は長い戦いのあとをふり返っていた。チャンスはむしろ池内にあった展開だったが、肝心のところで惜しいバットを外すなど、大会のプレッシャーがかかっ

たのかも知れない。3日目を終って池内は葉、謝、北島らに1打差をつけて単独トップに立っていた。

グリーンは4ミリのカット、コースの高低差は約100メートル、連日の雨でグリーンは重く、ほとんどの選手が打ち切れない者が多かった。池内と前後して葉は先行した。両者が互いに意識しながらパーをセーブして変化はない。

フロントナインが終って葉との差を2とした池内に有利とみられたが、一方で中村直俊（フリー）や北島がそれぞれスコアを伸ばしてトップに肉迫していた。

バックナインに入り、葉のワン・パット攻勢が続き、なかでも14、15番での連続バーディーで池内とは1打差、しかも池内が16番ショート

をボギーとして二人は並んだ。対決は18番ロング・ホールにかけられ、一打はやや打ち下したが斜面を越えるかどうかで明暗が分かれる重要さがあり、2オンも可能なホールだけにギャラリーの注目はこの二人にしばられた。

一組先を行く葉はアプローチミスでパーで終り、

池内の結果待ちとなった。18番、池内の一打はフェアウェイのセンターをとらえ、そして第二打はグリーン手前5メートルに持ってきた。この時点で

誰もが池内のバーディーを確信した。しかし池内のアプローチはピン手前1.5メートルにしか寄らなかった。このライン、これまで20名近くの選手がことごとく左に切れて外しているラインだった。ギャラリーのざわめきは若しや「プレーオフ」を予感していたのかも知れない。

ラインを読む池内の真剣な目。会場を一時のうちに静寂の中に包んでしまった。

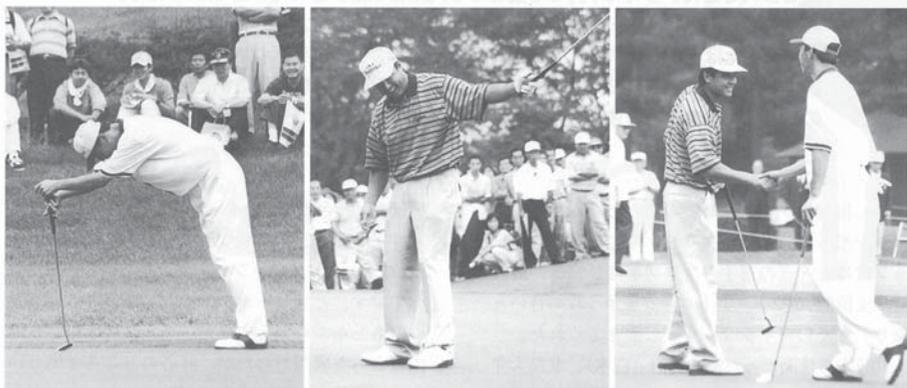
幸運の女神は彼に味方しなかった。多くの選手たちと同じようにカップの左に切れて止った。天を仰いだまましばし茫然と立ちつく

した池内だった。

「72ホール目で決めてなくちゃ……」長身の池内は疲れ切った体を椅子に投げ出すようにして打ち切れなかったパットを悔みつけていた。



優勝カップを手にする葉 彰猛選手



プレーオフは3ホール目（18番ホール）までもつれこんだ。池内選手パー、葉選手バーディーで結着 熱戦の幕を閉じた

### 3日日夜、80mmの集中豪雨、競技委員非常召集

未曾有の集中豪雨で大会の開催が危まれたが、コース管理者の昼夜にわたる不眠不休の作業で無事開催に漕ぎつけられたものの、芝の状態は決して良くなかった。フェアウェイの芝もラフも全体的に雨を吸い込み、飛距離のロスを余儀なくされ、アップヒルが18ホール中に8ホールもあるという難易性が選手たちのショットやターゲットを微妙に狂わせたともいえよう。

「800ミリの豪雨でバンカーはズズズにやられました。最終日前夜も80ミリの降雨で果して大丈夫だろうかと心配でした」と青木グリーンキーパーは、マンデーからの一週間を感慨深くその苦勞を語ってくれたが、最終日の当日朝5時半には競技委員全員にまで非常召集がかけられ、補修が必要なコース内の整備のために全従業員と一緒に大奮闘だったと聞いた。クラブ側の大会にける情熱はもとよりその努力とご苦勞に対しては改めて敬意を表したいと思う。

例年によってプロ協会主催のマッチ・プレーと開催日が重なった関係で、目玉となるプロ選手の参加が少く、いささか寂しい気もしたが、それでも新進気鋭の若手プロが揃って出場したこと、この中から未来の日本ゴルフ界を背負ってくれる者がいるという期待をもって観戦したが、妙に試合慣れしているプロより新鮮さがあった、大会全体としては爽快な気分で見られたし、立派な関東オープンであったと印象を強くした。

群馬県では2度目の関東オープン開催とあって早朝から応援をかねたファンも多勢入りし、彼らの一球一打に声援を送るなど、コースのあちこちに盛り上がりが見られ有意義な大会として成功裡に終了したのではないかと。

### 古豪、新鋭の対決の場

49回目を迎えた関東オープン。歳月を積み重ねたこの大会が、これまでゴルフ界の発展隆盛に果たしてきた役割りは実に大きい。地域のアマとプロが共にオープン・トーナメントに参加し、その技



ベストアマは矢野 東選手（左）

量を広くファンに見せると同時に地域のゴルフ振興に役立るといことを目的とした歴史とその伝統はやがて半世紀を迎えようとしている。

今年もマンデー組から15名、アマが6名と決勝ラウンドに進出した。特にアマでは昨年の関東オープンでプレーオフで惜敗した矢野東選手（妙義スプリングス）が、今年の関東アマ優勝の実績を引っさげて参戦、-6という好スコアの15位と健闘、堂々のベストアマに輝いた。

また古豪クラスでは河野高明、安田春雄といったベテラン組が頑張ってギャラリーを楽しませてくれた。

上位19名が日本オープンの出場権を獲得したが、ディフェンディング・チャンピオンの横山明仁は低調に終結した。

### ジュニアクリニックはシニアクリニック

例年行われている歴代優勝者の中から名誉スターターとして今年も、小針春芳、林由郎、石井朝夫の3選手による9ホールのストロークプレーがギャラリーに披露された。若手のプロに負けないほどの飛距離をもつ小針プロのショットには大歓声が上るほどで、テクニックを売りものにする老練な石井プロ、決断の早さでは世界一といわれる林プロと三者三様の妙技に、ギャラリーの間にはため息や歓声が交差するほどで、詰めかけたギャラリーも満足だったのではないだろうか。



古豪安田春雄（左）、河野高明選手も新鋭に交じて大健闘

午後は地域で選ばれた30名のジュニアのためのゴルフ・クリニックを開設、パターやショート・アプローチなどそれぞれ指導を行った。

基本的な練習方法を体験で教える（林由郎プロ談）というこのクリニックではあるが、中、高生はある程度練習や特訓の効果が結果に出ているものの、小学生の1～2年生という低学年の子供たちには、まだゴルフに対する理解力が乏しく、むしろ子供たちに同伴してきた親たちの方がより関心を高めていたように見えた。

こうした機会にゴルフの技術を学ぶことは得がたいチャンスであり、それなりに良いことではあるが、一考したい一面がのぞかれたことも事実である。

本来ジュニアの教育は、親がわが子に教えるか、或いはその地域のクラブが多くのジュニアたちに時間と場所を提供すること、それが本来の姿であるべきだと思う。この点を欧米の在り方と比較すると、日本は少くともジュニアに対する意識が極めて低く、欧米との差異があり過ぎることは事実である。昨今ジュニアの質の低下が問題になっているが、実に嘆げかわしい限りである。少くとも実技の前にマナーやルールを身につけるべきで、

それは押しつけではなく自らが自然と学び取るものでなくてはならない。それには家庭なり或は学校なりが、その意味での役割りを果たすべきではないか、という声は年々大きくなっていることも事実だ。背丈ほどあるクラブをふり回す子供のひたむきな姿を見ていて、ゴルフに興味をもつことは大変結構なことだが、それ以前に大切なことは、ゴルフとは何ぞやという理念を理解させるべきで、その意

味からすれば低学年の子供たちには無理な話したが、華やかなプロ社会を夢見て親が無理矢理にゴルフを教え込もうとしているということもよく耳にする。クリニックを見ていて、かたわらの親が子供を叱りつけている場面があったが、興味をもつ子供と期待する親、そのはざまにあってジュニア教育の在り方を本質的に考え直すときではないかと感じたのは筆者だけではない。



すっかり名物となった歴代チャンピオンの模範プレー 先ずはキャディーさんと一緒にスタート前に記念写真（左より、石井朝夫、小針春芳、福田理事長、林 由郎、河西競技委員会顧問の皆さん）



3時間にわたるジュニアゴルフレッスン 来年度開催コースの長野カントリー小坂理事長（右より2人目）も興味深く見つめる

親や学校がより密着した形で教育する、またゴルフ場も積極的に時間と場所を開放する、そのトータルの立場で連盟の指導育成があってこそ真の教育が成り立つのではないだろうか。

### 来年は50回記念大会

来年、関東オープンは50周年を迎える。この50回目をひとつの区切りとして新しい発展のための検討が進められることであろう。ひと頃の隆盛時からすれば地区オープンも衰退したといわれている。ゴルフ界の実情からすれば仕方がないことかも知れないが、関東オープンが果す役割りとその意義から見ても最善の方策を考えなくてはなるまい。1都10県をもつ関東地区はまだしも地方のオープンに至っては賞金的にも魅力がなくなりつつあるという。ましてや冠つきのトーナメントも中止や廃止が増えてきている。ゴルフ界のみならず日本自体が不況のどん底にある以上、ゴルフ界に暗い影がしのび寄っていることは事実だ。

ギャラリーの中には関東を中心にして北海道や東北も加えた三者合体のオープンにしたらどうか、などと声を大にする人もいた。たしかにこの考え方もあながち理解できないことではない。

流動的だが目下検討中だ（KGA役員）とのことだが仮に合体開催となった場合は、プロも賞金の

とれるような秀れた技量をファンに見せる義務がある。すれば必然的にオープン競技の評価もこれまで以上に高まることは必至である。

日本のゴルフ界の発展が、この関東オープンに起因しているという事実とその歴史的背景に立ってよりよい方策を検討して貰いたいものだ。

7年間も続けてきた難民救済のためのチャリティー募金も今年で総額一億円を突破した。世界には約3,000万人ともいわれる不幸な難民が多勢いるといわれている。

UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）の日本代表のゲーリー・トローラー氏は、『昨年はルワンダなど女性の難民たちがこのチャリティーの募金で多くが救われた。今年も皆さんの高潔な善意を機関を通して救済に当てたい』と謝辞を述べていたが、難民たちにこの関東オープンの善意が果す役割りが如何に崇高なものであるかを再認識しながら会場を後にした。（宮元・山田）



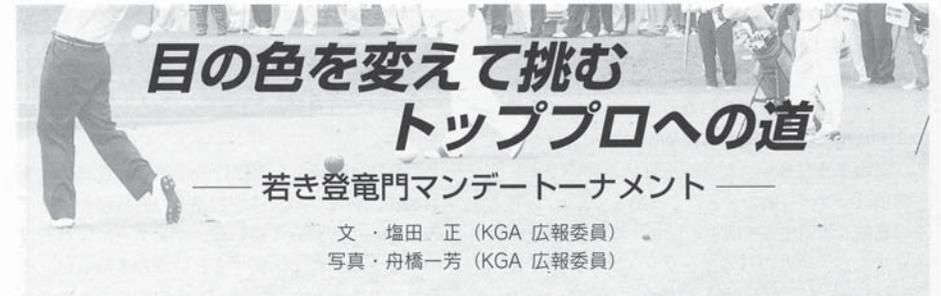
UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）のテント前では、ギャラリーにチャリティーをよびかける

平成10年度(第49回) 関東オープンゴルフ選手権競技成績表

参加者 141名 (アマ42名・プロ104名)

順位	選手名	第1ラウンド			第2ラウンド			第3ラウンド			第4ラウンド			合計
		アウト	イン	計										
1	葉 彰狂	33	34	67	35	32	67	35	36	71	35	34	69	274
2	池内 信治	32	33	65	33	37	70	35	34	69	34	36	70	274
3	北島 泰介	32	32	64	40	35	75	32	34	66	34	36	70	275
4	中村 直俊	34	36	70	36	36	72	35	34	69	33	33	66	277
4	高松 厚	34	34	68	32	36	68	36	35	71	36	34	70	277
6	芹沢 大介	34	33	67	37	35	72	35	36	71	36	32	68	278
7	佐藤 剛平	34	34	68	32	40	72	36	35	71	33	35	68	279
8	今野 康晴	34	37	71	34	36	70	33	35	68	35	36	71	280
8	謝 錦昇	35	34	69	36	36	72	33	31	64	37	38	75	280
8	#高橋 竜彦	36	36	72	35	35	70	37	32	69	33	36	69	280
8	R.BACKWELL	33	35	68	35	35	70	33	36	69	37	36	73	280
12	金子 桂憲	40	33	73	34	36	70	36	36	72	35	31	66	281
12	崎山 武志	37	35	72	37	33	70	35	35	70	33	36	69	281
12	中山 徹	35	35	70	37	33	70	35	34	69	37	35	72	281
15	*矢野 東	35	35	70	35	35	70	33	39	72	36	34	70	282
15	藤本あきら	34	34	68	34	38	72	36	35	71	34	37	71	282
15	久保 勝美	35	34	69	35	38	73	35	36	71	33	36	69	282
15	古木 謙二	34	35	69	34	35	69	36	38	74	34	36	70	282
15	湯原 信光	36	33	69	36	36	72	32	38	70	35	36	71	282
15	#立山 光広	37	34	71	37	34	71	34	34	68	36	36	72	282
21	佐々木 均	34	37	71	34	34	68	39	36	75	33	36	69	283
21	#萩原 安造	34	34	68	37	37	74	35	34	69	36	36	72	283
21	岡野 雅之	34	35	69	34	34	68	38	35	73	35	38	73	283
21	#CHANG-T-P	36	34	70	34	35	69	34	37	71	37	36	73	283
21	石川光四郎	35	36	71	36	36	72	32	38	70	34	36	70	283
21	室田 淳	36	36	72	34	36	70	34	34	68	36	37	73	283
27	海老原清治	36	37	73	33	37	70	35	39	74	32	35	67	284
27	佐藤 英之	37	34	71	35	40	75	34	36	70	33	35	68	284
29	D.CHAND	34	36	70	37	34	71	36	38	74	36	34	70	285
29	平野 造作	35	37	72	33	36	69	36	36	72	35	37	72	285
29	原口 鉄也	36	35	71	38	34	72	37	35	72	36	34	70	285
29	#I-N-DARMA	35	35	70	36	36	72	35	38	73	35	35	70	285
29	#五十嵐雄二	35	37	72	36	37	73	35	36	71	36	33	69	285
29	富永 浩	36	35	71	37	36	73	35	36	71	34	36	70	285
29	#山田 佳彦	33	35	68	32	36	68	37	39	76	34	39	73	285
29	#植田 浩史	34	34	68	39	35	74	35	37	72	35	36	71	285
37	小泉 清一	35	35	70	35	36	71	34	42	76	34	35	69	286
37	B.ANDREWS	36	35	71	37	36	73	36	34	70	39	33	72	286
37	須貝 昇	35	36	71	38	36	74	36	34	70	34	37	71	286
37	小山内 謙	35	36	71	35	37	72	36	37	73	35	35	70	286
37	倉本 泰信	37	35	72	35	37	72	33	38	71	37	34	71	286
37	G.MEYER	35	35	70	34	37	71	35	39	74	34	37	71	286
37	福永 和宏	35	38	73	34	36	70	34	34	68	38	37	75	286
44	鈴木 正男	37	35	72	37	36	73	36	35	71	37	34	71	287
45	*永田 浩一	38	35	73	34	36	70	37	37	74	37	34	71	288
45	#鷲尾 茂彦	35	35	70	40	35	75	37	35	72	36	35	71	288
45	江本 光	38	35	73	36	33	69	39	35	74	34	38	72	288
45	小川 聡	33	36	69	42	35	77	39	31	70	35	37	72	288
45	安田 春雄	35	36	71	38	36	74	33	36	69	37	37	74	288
50	石垣 聡志	34	34	68	38	34	72	39	38	77	38	34	72	289
51	佐野 修一	35	38	73	36	35	71	37	39	76	36	34	70	290
51	横山 明仁	36	38	74	36	36	72	36	37	73	36	35	71	290
51	#神山 隆志	36	37	73	37	36	73	38	35	73	36	35	71	290
51	#阪田 哲男	33	34	67	39	36	75	39	35	74	37	37	74	290
55	比嘉 勉	33	36	69	37	36	73	35	39	74	39	36	75	291
55	#飯塚信太郎	38	37	75	37	33	70	39	41	80	31	35	66	291
57	*桜井 秀剛	33	36	69	37	37	74	39	37	76	36	37	73	292
57	#加藤 優	38	35	73	36	35	71	40	38	78	35	35	70	292
59	#初見 充宣	35	37	72	35	35	70	36	37	73	40	38	78	293
60	河野 高明	37	35	72	36	38	74	39	36	75	37	36	73	294
61	*徳永 雅洋	36	35	71	37	38	75	39	36	75	38	36	74	295
61	*田島 創志	36	33	69	39	38	77	40	35	75	36	38	74	295
61	山添 昌良	35	35	70	34	35	69	35	43	78	41	37	78	295
61	S.HOLMES	37	36	73	36	35	71	38	38	76	38	37	75	295
65	中 庸行	36	34	70	39	37	76	39	36	75	38	37	75	296
66	#高野 勇一	34	36	70	38	37	75	40	36	76	38	38	76	297
67	*久保谷和明	32	39	71	40	35	75	47	38	85	36	38	74	305

\*印はアマチュア；#印はマンデー通過選手



目の色を変えて挑む  
トッププロへの道

—— 若き登竜門マンデートーナメント ——

文・塩田 正 (KGA 広報委員)

写真・舟橋一芳 (KGA 広報委員)

若いイキのいいプロにとって関東オープンのマンデーは「日本」への期待の登竜門となっている。2年前、プロ入り2年生の宮本勝昌選手が初めて開催されたマンデー（新潟県のフォレストゴルフクラブ）に優勝、本選である関東オープンでも7位に入賞、堂々日本オープンにまで駒を進めた。その宮本は、その後もここでの活躍が自信につながったのか、今年はすでに1勝を挙げ、賞金ランクも10位（9月7日現在）とトップ・プロの座へ突っ走っている。もちろん出場者の夢も宮本のように「マンデーから日本へ」であることに間違いはない。夢を追って眼をキラキラ光らせるマンデーの選手たちを追ってみた。

● 宮本勝昌に続け!

「口惜しいからこのマンデーで思いきり憂さを晴らしてやるんだ」

こういってこの日の試合に臨んだのは、昨年プロ・テストに一発合格した、高橋竜彦選手だ。何

が口惜しかったかという、関東オープンの本選への出場資格は、今年はプロ6次予選会の105位まで。ところが高橋は106位で次点、本選への出場はならなかったのである。昨年は107位まで資格があったので、高橋はなんとかマンデーは避けられるかと思っていたのだが、その夢も消え、どこへもぶつけようのない口惜しさを胸に秘めての出場だったのである。

その高橋が頑張った。

「口惜しさがバネになったんですかね。アイアンがびしびし決まって、自分でもびっくりの4パーディ、ノー・ボギーという好スコアで2位タイの成績を収めることができました」

と高橋は好成績の原因がアイアンの正確なコントロールにあったと説明する。伊香保国際カンツリークラブは、戦略性の高いホールが多く、精緻なアイアン・ショットを要求するホールが多い。口惜しさをバネにアイアンに勝負を賭けたのが好スコアの源泉だったわけである。

それともう一つ、高橋の好スコアを支えたのは



マンデーの優勝者 神山隆志選手 2位の高橋竜彦、チャン選手 皆さん童顔の20代

“日本”へつながる夢だった。

「先輩の宮本勝昌さんも関東オープンのマンデーから日本オープンまで突っ走りましたね。これが僕にとっては大きな励みになりました。宮本先輩のように関東オープンでも優勝争いに加わりたくいし、そのまま日本オープンへ乗り込みたいです」

高橋はマンデー戦のあと、こう語ってくれたが、その高橋も本選である関東オープンで見事8位（タイ）に入賞、晴れの日本オープン・ゴルフ選手権（茨城県大洗ゴルフ倶楽部）の舞台に立つことが決まった。こうして「マンデーから日本へ」——。今年もまた一人の俊英が巣立とうとしている。

このマンデーで優勝したのは神山隆志選手で、スコアは6アンダーの66、神山自身もびっくりの好スコアだった。

「とにかく狙っていました。都合で練習日にくることができなかったんですが、それがかえってよかったのか、恐いもの知らずで、どんどん攻めていったんです。後になって冷や汗が出ましたが、66というスコアには満足しています」

と神山はこうマンデーを振り返るが、この神山も「同級生の宮本勝昌、横尾要、片山晋呉がツアーですでに勝っているし、一步も二歩も遅れをとっている感じ」なので、このへんでどうしてもトップ・プロへの突破口を開きたいと願っている。

だが、その神山も残念ながら本選の関東オープンでは、いま一步のところ（51位）で日本オープンの切符を手にするのができずに涙をのんだ。しかし、彼の素質、技術から見て高橋同様「宮本に続け」の最右翼に居ることだけはたしかなようだ。

## ●台湾の星は日本ツアーへ賭ける

また、今回のマンデーで目立った出場者の一人にチャン・T・R（28歳・台湾）選手がいる。

本選に出場資格がないということで「ぜひマンデーから出たい」とわざわざ台湾から駆けつけてのエントリーである。経歴を見ると台湾PGA優勝（96年）、ベトナム・オープン2位（97年）、タイ・オープン3位（97年）など、地元台湾ではもちろん、東南アジアでの活躍が目立っている。

「あちこちで揉まれてかなり力をつけてきたと思う。このマンデーを突破口にぜひ日本プロ・ツアーで活躍したい」

というのは台湾から同行してきた父親の張思聰である。

この日に台湾からの同行の後援者と在日の人を含めて、チャンの後ろを7、8人の応援団がぞろぞろとついてまわっていたが、マンデーにこれだけのファンがついて応援するというのも珍しい。それはとりもなおさず、チャンへの期待の大きさと見て間違いない。

素質といえは、チャンはテニスで世界的選手として名を馳せているマイケル・チャンのはどこに当たる。チャンの父親は「息子には17歳になって初めて本格的にゴルフを教えたが、ほんとはマイケル・チャンにならって、テニス・プレーヤーにしたかったんです。しかし、マイケルにくらべてフット・ワークに難があり、ゴルフに転向させたんです」とチャンのゴルフとの関わりをこのように語る。

17歳でゴルフを始めたといえは、レート・ビギニングを指摘する人もいるが、チャンの場合は、コーチであり、マネジャーでもある父親が目標をしっかりと立て、指導しているので問題はない。

「選手はチャンスをつかむことが大事だと思うんです。チャンが関東オープンに出場できるのもチャンスだと思うし、そういう点では息子にできるだけチャンスを与えるようにしたいと思います」

と、父親は関東オープン出場も息子が最良のチャンスをつかむための一つの手段だというのである。

そのチャンだが、マンデーは4アンダー（2位タイ）でらくらく通過したが、本選では1ストローク差で惜しくも日本オープンへの夢は断たれた。

だが、チャンが敢然とマンデーに参加し、夢の実現を図ったように、これからは日本の高額賞金を目当てに「まずは関東オープンのマンデーから」と挑戦状を叩きつけてくる選手の数が増えるのではないか——。チャンの話を知っていると、このマンデーが単に日本のヤング・プロの登竜門だけではなく、外国選手にとっても夢のターゲットであるような気がしてならない。（塩田）

## バンカーの流失と戦った裏方さんの努力

### ◆台風之余波◆

8月下旬から関東オープンのマンデーが行なわれる前日まで、台風と前線の影響で北関東は未曾有の豪雨に見舞われた。舞台となった伊香保国際カントリークラブも8日間、毎日、40～60ミリの雨量を記録、これまでにないような被害を受けた。

関東オープンゴルフ選手権の新井安寿競技委員長は、まだうすすらと暗さが残るマンデー当日の早朝5時、コース巡回に出て、17番グリーンそばのバンカーのところで思わずぐっと息をのんでしまった。

「バンカーがない」

新井委員長は信じられない思いで、砂がどこかに消え、幾筋もの地割れのような跡の残る土肌を呆然と眺めていた。

「いやあ、びっくりしましたね。砂がバンカーから消え、カート道路を越え、下の斜面まで流されていたんです。それから他のバンカーもまわったんですが、どのバンカーも大同小異でかなりの数の亀裂がはいり、マンデー開催に容易ならざる状態であることがすぐわかりました」

と新井委員長は巡回したときの状況をこんなふうの説明する。

伊香保国際カントリークラブのコースを管理する青木公男キーパーもコース内のバンカーの惨状については、その時点ですでに把握していた。とくに17番のバンカーの砂の流出には「長いグリー

ン・キーパーの経験でも初めて」といいながらも早朝から作業を始めて1時間で元のバンカーに修復した。ほかのバンカーの状態も知っていたが、この17番のバンカーだけは、あまりの酷さにこのまま人目に触れさせたくないという気があったのだろう。彼は作業員を督励して、あっという間に砂を元に戻してしまっただけである。

これには新井委員長もびっくり。「写真に撮って置いて特別ルールをつくる際の参考資料にしよう」という意図をもってその写真を撮る前に作業は終わっていたのである。

結局、各ホールに展開する全部のバンカーの砂が一部流されたり、亀裂がはいったりで、とてもプレーヤー相互の公平さを保てる状態ではなく、新井委員長はやむなく「コース内の全バンカーをプレー禁止の修理地」とすることでマンデー開催を決定した。関東オープンから日本オープンへつながる“ゴールデン・ロード”に胸はずませてやってくる選手たちの胸中を思えば、これが一番妥当な策であったのはいうまでもない。

それにしても、このバンカーの悲惨な状態が、3日後にせまる本選に間に合うのかだが、青木キーパーは「天気がよければ、1日半あれば直せますよ」と事もなげに語る。豪雨のもたらした被害をこうも簡単に直してしまうことに驚かされるが、予期せぬアクシデントがこうした縁の下の人たちの努力をくっきりと浮き彫りにしたのも事実であった。

（塩田）



コース開閉以来の集中豪雨（青木公男キーパー談）で、コース内の全バンカー（36カ所）に水溜りや亀裂が生じた。

平成10年度(第49回) 関東オープンゴルフ選手権予選競技/順位表

開催日 平成10年8月31日(月)

会場 伊香保国際カンツリークラブ

6,805ヤード パー72 18ホール ストロークプレー

アマチュアの部

ランク	スコア	氏名
1	72	大橋 元
1	72	石橋 伸二
3	73	佐藤 省吾
3	73	浦江 泰史
5	75	尾崎 勉
6	76	佐瀬倉 一郎
6	76	吉山 公章
8	77	板垣 道也
8	77	金山 義行
8	77	茂田 秀雄
11	78	小林 豊和
11	78	狩野 又男
11	78	堀江 知史
11	78	萩原 裕文
15	79	樋口 義一
15	79	羽鳥 豊
15	79	平瀬 清輝
18	80	田中 邦彦
19	81	有賀 正起
19	81	篠原 寿
19	81	青木 民也
19	81	高橋 大介
23	82	設楽 守広
23	82	関 徹也
23	82	小座野 太平
26	84	木暮武太夫
26	84	佐瀬 二郎
26	84	高橋 修
26	84	狩野 文雄
30	88	竹村 省
31	89	藤井 一
32	90	星野 進
33	93	高橋 岩夫
失格		宮下 洋平

プロの部

ランク	スコア	氏名	ランク	スコア	氏名	ランク	スコア	氏名
1	66	神山 隆志	29	73	高橋 一仁	67	76	中村 賢司
2	68	飯塚信太郎	29	73	瀬倉 孝則	67	76	神谷 浩一
2	68	高橋 竜彦	29	73	山本 治人	67	76	横井ジョウジ
2	68	Chang T-P	29	73	兼島 賢次	67	76	鶴崎 紀夫
5	69	萩原 安造	29	73	斉藤 義勝	67	76	横山 正道
6	70	I-N-DARIMA	29	73	西川 達彦	67	76	木下 守
6	70	五十嵐雄二	29	73	栗田 祐二	67	76	近藤 英世
6	70	桜井 雅人	44	74	青柳 公也	80	77	西海 俊明
6	70	柳沢 伸祐	44	74	新井 康弘	80	77	並木 俊明
6	70	山田 佳彦	44	74	羽野 隆則	80	77	榎本 弘好
6	70	横山 健士	44	74	林 武司	80	77	鈴木 彰
12	71	堀口 渡	44	74	清水阿己彦	80	77	大川 尚弥
12	71	小俣 武士	44	74	深見 隆	80	77	寺川 吉彦
12	71	高野 勇一	44	74	丸山 仁義	80	77	加藤 信夫
12	71	小野寺 誠	44	74	森田 直樹	80	77	森久保克己
12	71	立山 光広	44	74	清水 泰治	80	77	加藤 靖倫
12	71	加藤 優	44	74	並木勝一郎	89	78	横川 信彦
12	71	永田 浩一	44	74	南條 勝美	89	78	嵐川 秀美
12	71	鷺尾 茂彦	55	75	石川 賢	89	78	伊藤 全
20	72	野村 茂	55	75	西沢 浩次	89	78	清水 洋一
20	72	長峰 全	55	75	林 大作	89	78	横川 武
20	72	初見 充宣	55	75	伊藤 正治	89	78	菅原 隆男
20	72	石沢 幸夫	55	75	船山 貴嗣	95	79	横岡 充治
20	72	平山 徳男	55	75	古木 紳史	95	79	田中 隆一
20	72	植田 浩史	55	75	岡野 忠広	95	79	杉山 誠
20	72	杉本 秀樹	55	75	園木 久吉	95	79	千昭 千昭
20	72	植松 富久	55	75	加藤 雄二	99	80	松岡 秀樹
20	72	美浦 修	55	75	横田 英治	100	81	金田 信介
29	73	向後 聡一	55	75	川村 正己	100	81	加藤 弘文
29	73	萩原 浩一	55	75	渡辺 敬博	102	82	小野 精二
29	73	小島 善正	67	76	文山 義夫	102	82	村上 甚
29	73	小島 善正	67	76	松村 義夫	102	82	山口 謙
29	73	岩崎 善一	67	76	松崎 浩一	102	82	後藤 誠
29	73	初野 雄二	67	76	眞野 佳男	102	82	古賀 盛道
29	73	萩野 経国	67	76	橋本 正幸	107	83	平林 孝一
29	73	萩野 博見	67	76	鈴木 由浩	108	84	中山 勲

チャリティ報告

平成10年度国連難民救済基金口収支計算予定表

収入	単位円
個別寄付金(敬称略)	
法人 千葉県ゴルフ協会	1,000,000
千葉県アマチュアゴルフ協会	10,000
プロゴルフ協会	3,000,000
個人 新井安寿	100,000
青木コスエ	200,000
大相模/理事会・分科委員会会員有志	75,477
長野レディスチャリティ	100,000
加盟倶楽部寄付金(196)	5,322,362
伊香保国際チャリティBOX	147,260
その他	5,123
9年度繰越金	5,446,852
収入合計	15,406,874
【支出】	
寄付金	
国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)	10,077,951
群馬県	1,000,000
流川市	1,000,000
伊香保町	1,000,000
チャリティ関連経費 (予定)	2,200,000
支出合計	15,277,951
11年度繰越金	128,923

UNHCR寄付金収入及び寄付金累計表 (単位円)

年度/明細	寄付金収入	UNHCR寄付金	市町村寄付金/神戸震災寄付金	備考(支払い経費)
平成4年	30,306,229	20,980,000	2,000,000	2,191,143
5年	27,352,480	18,637,000	3,000,000	2,663,209
6年	21,061,329	20,110,606	3,000,000	2,080,254
7年	20,651,736	10,077,155	5,000,000(内200万/神戸)	1,929,132
8年	14,281,777	11,106,437	3,000,000	2,126,222
9年	15,962,045	11,060,348	3,000,000	2,207,438
10年	9,960,222	10,077,951	3,000,000	2,200,000(予定)
合計	139,575,818	102,049,497	22,000,000	15,397,398

ご協力ありがとうございました。  
9月16日現在のチャリティ収支は  
以上のとおりです。



ゴルフ場の脇役たち(3)

「フリー・ボックス」

文・井上 堯 (KGA 広報委員)



今回はおなじみの「簡易金庫」、商品名はフリーボックス。  
とても利口な器械だが、使用方法を誤ると一寸したトラブルとなる

現金や貴重品をロッカールームに置いておくのは危険である。しかし、フロントで現金や貴重品を茶封筒に入れて、自筆のサインをして預けるのも、手間ヒマがかかりすぎる。そんな必要に迫られて登場したのが、貴重品のみを保管するロッカー、即ちフリーボックスである。初登場は1989年のことであった。このフリーボックスは、必ずフロントから見通せる場所に置いてある。1台で50名が利用でき、1ヵ所のゴルフ場で平均2~3台、大型のゴルフ場では10台も置いている所もある。価格は1台180万である。

この製品は、テンキー(プッシュホン)で扉番号と自分の好きな4桁の数字(暗証番号)を押すことにより、扉の施錠を行う貴重品ロッカーである。使用方法は、まず最初に空いている(扉表示ランプが消えている)ボックスの扉番号の数字をテンキーで押し、自分の好きな4桁の数字(暗証番号)をテンキーで押すとブザーが鳴り、選択した扉のランプが赤く点滅するので扉を開けて貴重品を入れる。そして扉を閉めると自動的に施錠され、表示ランプが赤く点灯する。そして最後に、日付・時刻・扉番号の印字したレシートが発行され、そのレシートを保管する。貴重品を取り出す時は、レシートを確認して、扉番号を押し、次に暗証番号を押す。すると、その扉のランプが点滅して解錠するので預けた物を取り出す事ができる。発行されたレシートは、しっかりと保持してなければいけない。例えば自分の預け入れたボックスの番号を忘れてしまうケース、又、自分の押した暗証番号の数字を押し間違え、開けようとした時、何度暗証番号を押しても開かないケース等がある。いづれもレシートさえ持っていれば確認できるわけだからである。勿論、管理者側はこのようなケースで、個々の扉を解錠するこ

とは可能である。ゴルフ場では、通常ワンディ方式という使用方法で、その日の営業が終了する迄、預け入れ・取り出しを何回でも繰り返し使用できる。営業が終了すると、管理者は全ての扉を一斉解錠し、扉を開けて貴重品の忘れ物の有無を確認する。そして次に全ての暗唱番号を一斉に消去し、又、使用不能扉があった場合には使用可能状態にして、翌日の営業に備えるのである。さて次のような異常時には警報ブザーが鳴る。使用中の施錠されている扉がバルなどでこじあけられ、1秒以上開いた時。この扉のボックスは自動的に使用不能になる。又、使用中の扉をテンキーで扉番号と暗唱番号の入力操作による解錠後、扉を開けてから2分以内に扉を閉めなかった時。この場合警報ブザーは2分間鳴り続ける。そして取り出し操作で預けた時と異なる暗証番号を3回連続して押した場合、警報ブザーが30秒間鳴り続けるのである。全く賢い器械である。

しかしながら、このフリーボックスに貴重品を預け入れたから、絶対に安全であるとは限らない。預け入れの際に、周りや後ろの人影には十分に注意してほしい。朝の混雑時に、順番待ちを装い、前のプレーヤーが打ち込む暗唱番号を後ろから盗み見、そのあと現金やクレジットカードを盗み出すロッカー荒らしがいるから。暗唱番号はそのまま、クレジットカード等の暗唱番号になっていることが多く、簡単に現金が引き出されてしまう。その為、販売会社では、暗唱番号入力時に他人に見られないようにする為、現在防止の為のカバー取付けを改良中である。利用者は呉々も用心をして使用してほしい。

## ジュニアよ、どこへ行く

文・吉川英明 (KGA 広報委員)  
写真・石川博英、片山晴美 (KGA 広報委員)

今年7月の関東高等学校ゴルフ選手権の予選で、前代未聞の不祥事があった。

しかも1試合で2件である。

1件は東京の某高校3年生のA選手が、プレー終了後、マーカーから自分のカードを受けとった際、スコアを7ストローク少なく書き変えて提出したという事件。

もう1件は千葉県某高校の1年生のB選手が、スタート直後の2番ホールでマーカーからスコアカードを取り上げ、17番ホールまで勝手なスコアを自分で書き入れてマーカーに返したというものである。

Aの場合は、スコアボードを見たマーカーが不審を申し立て、Bのカードはマーカーがアテストを拒否して不正が明るみに出た。

いずれも、実際にあったとは信じられないほど悪質な事件である。

主催の関東高等学校ゴルフ連盟は、2人を1年間の大会出場停止にした上、高等学校ゴルフ連盟からの除名という追加処分を取った。当然の処置である。

これらの事件は、2つの観点から見て、まさに“信じ難い”。

1つはもちろん、この行為がゴルフそのものを根本から否定する不正だということだ。

この試合に出てくるような選手である。親、特に父親は熱心なゴルファーだろうし、学校のゴルフ部、教師、先輩、コーチ等々、さまざまな人の指導を受けて今日まで、ゴルフに励んできたのだ

ろう。しかしその間、周囲は何を教え、本人は何を学んできたのだらうという疑問と憤りが沸くのである。

いや、もしかしたら、ゴルフのルール以前の、人間としての基本的な心得……例えば、盗むな、騙すな、傷つけるな、などという社会的な決まりさえ守れない人間に育ちつつあるのではないかと思えてしまう。ゴルフでスコアを改ざんするという行為は、明らかに実生活の窃盗や詐欺と同罪だからである。

2番目に、我々が信じ難いと驚く理由は、こんな不正はすぐに露見するという、そしてその結果はどうなるかということを考えていないという幼稚さである。

だが、一見信じ難く見えるその幼稚さが、「過去にもやったが、その時はバレなかった」とか「周りにもやっている奴がいるから」などという隠れた事実を支えられているとしたら事は重大である。今その芽を摘まなければ、日本のゴルフに未来はない。

高校ゴルフ選手権の事件はあまりにも酷いが、私はこの事件の数日前、日高カントリークラブで行われた「関東ジュニア選手権」の予選を見に行き、ここでも我が目を疑うような光景に出会っていた。

予選に出場した選手の中に、ゴルフの出来ない選手が数人いたのだ。

そのうちの1人は、私の目の前で、まずティーショットを空振り。2度目のショットは、辛うじてボールに掠って、右45度の方向に転がってティグラウンドから落ちただけ。斜面のラフからの第3打はやっとまっすぐ、しかし、ざざざとラフの中を転がって20ヤードほど進むという有様である。きちんとティーショットを打った同じ組の3人は、待っていられずにどんどん先に歩いていく。

私は以前、ハワイのゴルフ場で、なかなか前に進まない新婚カップルの後ろについてしまい、日本のゴルファーが現地で鞆嚢を買うわけだと思ったが、それと同程度の技術の少年が、公式競技の予選に出ているのである。

私は、見ていて、まず呆れ果て、次いで当人が可哀想になり、最後に怒りがこみ上げて来た。

なぜ、このような子供を選手として出場させるのか。水泳の試合だったら泳げない選手を出しはしないだろう。ゴルフなら命に別状ないという認識なのだろうか。出場を決めた学校の指導者の責任は糾弾されるべきだ。

予選会の雰囲気をおち壊し、周囲の選手に迷惑をかけ、選手本人をもスポイルしてしまったのだ。大会、いやゴルフそのものに対する侮辱といって

### フォト・レポート

(関東ジュニアゴルフ選手権競技)

女子予選会場(鎌ヶ谷カントリークラブ)  
でのスナップ  
乙女心が感じられる



平成10年度(第19回) 関東ジュニアゴルフ選手権競技成績表



4人の今年度チャンピオン  
左より市原弘大(15歳~17歳) 榎所由夏(15歳~17歳)  
山岸慎太郎(12歳~14歳) 飯島西(12歳~14歳)

男子15歳~17歳の部

●開催日 平成10年7月30日(木)~31日(金)  
●会場 武蔵カントリークラブ・笹井コース  
7,012ヤード・パー72 36ホールストロークプレー

順位	選手名	学校名/学年	第1ラウンド		第2ラウンド		合計	
			7/30	7/31	7/30	7/31		
1	市原 弘大	埼玉高 (1)	37	38	75	37	34	146
2	川根 隆史	東京大三高 (2)	40	36	76	34	37	147
3	坂本 聡	埼玉栄 (2)	40	38	78	37	33	148
3	西川 剛	日体荏原 (1)	37	38	75	37	36	148
3	村上 史晃	水 城 (2)	35	38	73	37	38	148
6	斉藤 拓也	埼玉栄 (3)	36	39	75	35	40	150
7	斉藤 大将	水 城 (2)	37	41	78	36	37	151
7	熊谷 淳	水 城 (3)	35	41	76	39	36	151
9	鈴木 健児	水 城 (2)	42	37	79	36	37	152
9	目黒 晃一	埼玉大深谷 (3)	36	39	75	36	41	152
11	藤田 尚希	水 城 (1)	40	39	79	35	39	153
11	市原 大輔	水 城 (3)	38	41	79	37	37	153
11	中田 恭平	堀 越 (3)	39	39	78	36	39	153
11	小川 純一	厚 木 北 (1)	38	38	76	37	40	153
15	大濱 孝洋	埼玉栄 (1)	38	40	78	38	38	154
15	川崎 巨樹	水 城 (1)	39	38	77	38	39	154
15	清岡 信行	千葉日大一高 (3)	38	37	75	39	40	154
15	李 和成	高 輪 高 (3)	37	38	75	38	41	154
19	佐野健太郎	児 玉 高 (1)	44	39	83	36	36	155
19	長島 英明	日体荏原 (3)	39	40	79	37	39	155
19	門田 弥	日体荏原 (2)	38	40	78	39	38	155
19	赤羽 亮二	浦和学院 (3)	39	39	78	38	39	155
19	木内 健志	水 城 (3)	40	37	77	39	39	155
19	小島 慶太	千葉日大一高 (3)	37	39	76	39	40	155
19	長嶋 庄平	水 城 (3)	37	40	77	39	39	155
19	山本 泰弘	日大 高 (2)	37	37	74	38	43	155
27	国本 拓孝	埼玉栄 (3)	39	41	80	37	39	156
27	平井 皇太	日体荏原 (1)	36	42	78	41	37	156
27	鈴木 善裕	立 正 (2)	38	38	76	36	44	156
27	小黒 貴志	水 城 (3)	36	39	75	41	40	156
31	山本 浩	日体荏原 (2)	38	43	81	39	37	157
31	中田 成彦	浦和学院 (2)	39	41	80	39	38	157
33	落合 盛公	日大 高 (2)	41	42	83	37	38	158
33	金沢健太郎	水 城 (2)	42	40	82	39	37	158
33	木村 彰吾	千葉日大一高 (2)	41	41	82	36	40	158
33	小田垣英之	佐野日大 (3)	41	39	80	39	39	158

順位	選手名	学校名/学年	第1ラウンド		第2ラウンド		合計	
			7/30	7/31	7/30	7/31		
33	山本 義行	日体荏原 (2)	43	38	81	38	39	158
33	染谷 朋幸	日体荏原 (3)	40	37	77	39	42	158
33	佐藤 真弘	日大一高 (2)	38	39	77	39	42	158
33	岩本 孝志	横浜商大高 (2)	38	37	75	44	39	158
41	小林 勇介	埼玉高 (1)	38	45	83	36	40	159
41	佐藤 良威	埼玉栄 (3)	41	39	80	41	38	159
41	菅間 隆夫	埼玉栄 (2)	41	36	77	44	38	159
44	野沢 弘典	水 城 (3)	41	39	80	40	40	160
44	木暮 龍一	佐野日大 (3)	37	40	77	42	41	160
44	内田 泰史	水 城 (1)	37	40	77	39	44	160
47	細田 世豪	日体荏原 (3)	42	42	84	37	40	161
47	長谷川貴樹	西武台千葉 (3)	41	41	82	40	39	161
49	小池 智徳	日体荏原 (2)	42	42	84	39	39	162
49	勝野 彰啓	伊東商業 (3)	43	40	83	39	40	162
49	須藤 彰宏	法政二高 (2)	42	41	83	38	41	162
49	比嘉 大樹	横浜 高 (3)	43	39	82	40	40	162
49	大久保 篤	東海大菅生 (3)	40	41	81	41	40	162
49	大濱 行洋	野津田高 (1)	40	41	81	41	40	162
55	渡辺 丈裕	東京学館浦安 (3)	41	43	84	40	39	163
55	粟山 忠男	日体荏原 (2)	41	42	83	40	40	163
55	永橋 佳和	ヒルズ学園 (3)	42	39	81	43	39	163
55	谷島 公治	浦和学園 (3)	44	37	81	41	41	163
55	仲田 寛正	東京学館浦安 (2)	39	42	81	41	41	163
60	小島英三郎	横浜商大高 (2)	38	45	83	40	41	164
60	佐久間雅規	水 城 (2)	39	42	81	39	44	164
60	宮崎 亮他	厚 木 北 (1)	43	38	81	41	42	164
60	立見 洋介	日体荏原 (3)	38	41	79	40	45	164
64	松本 吉貴	明大中野 (3)	40	44	84	39	42	165
65	塚本 崇久	日体荏原 (2)	42	40	82	43	41	166
66	山田 泰士	横浜 高 (3)	40	43	83	42	42	167
67	山田 竜馬	佐野日大 (3)	44	40	84	39	45	168
67	猿田 高志	横浜 高 (3)	42	42	84	42	42	168
67	斉藤 学	浦和学院 (3)	42	42	84	42	42	168
67	森崎 崇	埼玉高 (2)	43	41	84	41	43	168
67	中島 大峰	埼玉高 (2)	44	39	83	44	41	168
67	井上 嘉幸	日大三島 (3)	45	38	83	44	41	168

よいだろう。

案の定、スコアを見ると、128から172まで(ワンラウンドのスコアです)の選手が5人いる。全部同じ埼玉県某高校の1年生である。172というとワンホール平均9.6ストローク、これはもうゴルフではない。

この予選の出場資格には、ワンラウンド100前後以下で回れる者という規定がある。この選手たちも全部、それをクリアしているということでエントリーしてきたという。しかし、100前後で回るプレーヤーは、まあ120ぐらいまではあるとしても、150、170は叩かない。それに、150以上叩いた3人は、そのショットを見れば、10人が10人、コースに出た経験があるかどうかとも怪しいというだろう。つまりまだ、ゴルフが出来ないのである。

そうすると、これらの選手の出場資格は誰が作ったのか?平均100前後というスコアはどうやって出てきたのか?もしこれが指導者によって捏造されたものだとしたら、その罪は、高校選手権で除名

になった2人と同じだろう。いや、もっと重いかもしれない。1年生、それもゴルフを始めたばかりの子供に「スコアは勝手に作るもの」ということを教え込んだことになるからだ。

嫌なことばかりが相次いで気が重くなっていたところへ、日本ジュニアの決勝が行われた霞ヶ関カントリークラブのメンバーから、またまた暗澹とする話を聞いた。

中学生のマーカーをしていたキャディーが、もうこの試合のマーカーはやりたくないと言ったというのである。理由を聞くと、そのキャディーの組の選手の1人が、ラウンド終了後、待ち構えていた父親に自分のスコアを告げたとたん、父親が力一杯、その子の顔を殴ったというのである。

選手、教師、それに親と、嫌な3話題が出来あがったが、この3つの件は、どこか底のほうで繋がっていて、指し示す方向は暗く深刻である。

ジュニアゴルフの行方に、危機感すら感じた夏だった。



フォト・レポート

(リトルジュニアゴルフ大会)

こちらはリトルジュニアの寸描  
まだまだあどけない

平成10年度(第19回) 関東ジュニアゴルフ選手権競技成績表

男子12歳~14歳の部

●開催日 平成10年7月31日(金)  
●会場 武蔵カントリークラブ・笹井コース  
6,664ヤード・パー72 18ホールストロークプレー

男子15歳~17歳の部

順位	選手名	学校名/学年	第1ラウンド アウト イン 計	第2ラウンド アウト イン 計	合計
67	畑井 悠佑	日大高(1)	41 38 79	43 46 89	168
74	矢野 正洋	千葉日大一高(3)	42 40 82	45 42 87	169
74	石井 文多	東海大相模(3)	41 40 81	45 43 88	169
76	木暮 健一	佐野日大(3)	43 40 83	44 43 87	170
76	藤田 勇樹	佐野日大(1)	43 40 83	40 47 87	170
78	古山 慶	藤野総合(3)	42 40 82	44 45 89	171
79	松井 竜二	日体荏原(3)	41 43 84	43 45 88	172
79	篠原 拓史	藤嶺藤沢(1)	41 42 83	44 45 89	172
79	清水康三朗	桐蔭学園高(2)	45 38 83	44 45 89	172
82	小玉 智武	向 上(3)	39 43 82	45 46 91	173
83	初鹿野雅司	日大高(3)	41 42 83	46 45 91	174

女子15歳~17歳の部

●開催日 平成10年7月31日(金)  
●会場 武蔵カントリークラブ・笹井コース  
6,360ヤード・パー72 18ホールストロークプレー

順位	選手名	学校名/学年	アウト	イン	合計
1	頼所 由夏	埼玉栄(3)	36	33	69
2	中島佳奈子	東京学館浦安(3)	38	34	72
3	下村真由美	埼玉栄(1)	38	35	73
3	井上 景湖	堀 越(3)	36	37	73
5	塩田美樹子	港南台高(1)	38	36	74
6	土肥 友子	堀 越(3)	40	36	76
6	浅川 弘子	慶應義塾女子(2)	40	36	76
8	田上 五海	堀 越(2)	39	38	77
8	日下部智子	埼玉高(3)	40	37	77
10	五十子奈々絵	堀 越(2)	39	39	78
10	早乙女香織	埼玉栄(3)	38	40	78
10	高橋 智子	堀 越(2)	40	38	78
13	村上奈津子	埼玉栄(2)	37	42	79
13	大堀 貴子	水 城(2)	39	40	79
13	山田 千里	埼玉栄(3)	40	39	79
13	桜井 裕華	埼玉栄(2)	38	41	79
17	松浦 裕子	作新学院(2)	40	42	82
17	飯塚 千重	武蔵野(1)	43	39	82
17	橋本 友樹	上矢部高(3)	41	41	82
20	中村 英美	佐野日大(2)	43	41	84
20	渡辺 順子	作新学院(2)	39	45	84
22	木下 歩美	泉 (1)	43	42	85

順位	選手名	学校名/学年	アウト	イン	合計
1	山岸慎太郎	慶應義塾(1)	34	34	68
2	勝又 崇之	御殿場南中(2)	37	37	74
3	糸井 中	利根中(3)	39	38	77
4	小原 淳	成城学園中(3)	41	37	78
5	斉藤 主将	湖西中(1)	38	41	79
5	伊東 聖悟	国士館中(3)	40	39	79
5	加藤 将明	赤塚三中(3)	39	40	79
5	池田 勇太	葛城中(1)	39	40	79
5	北田 隼士	更北中(3)	41	38	79
10	中西 昌也	東綾瀬中(2)	37	43	80
10	阿部 清彦	芦花中(2)	41	39	80
10	岡田 瞬	牛久一(3)	42	38	80
10	松村 道央	佐野日大(3)	41	39	80
14	額賀 辰徳	鹿島中(3)	39	42	81
14	宇戸 充司	日大一中(3)	43	38	81
14	築館 利明	双葉中(3)	43	38	81
17	頼所 卓	松戸四中(1)	41	41	82
17	斉藤 麗	石和中(1)	43	39	82
19	椎川 洸	千葉日大一中(3)	41	42	83
19	有泉 俊	甲府駿台中(3)	42	41	83
19	平井 宏昌	伊奈中(3)	44	39	83
22	早乙女剛史	佐野北中(2)	45	40	85
22	関 英将	佐野日大(2)	43	42	85
24	林 光一	日大二中(3)	47	39	86
24	加藤 大幸	福田中(3)	45	41	86

女子12歳~14歳の部

●開催日 平成10年7月31日(金)  
●会場 武蔵カントリークラブ・笹井コース  
6,360ヤード・パー72 18ホールストロークプレー

順位	選手名	学校名/学年	アウト	イン	合計
1	飯島 茜	安中一中(3)	39	36	75
2	高橋友希子	砂 中(3)	40	38	78
3	荒幡 桂子	山王中(3)	40	41	81
3	新井明日香	旭 中(3)	42	39	81
5	鈴木ゆり子	門池中(3)	41	41	82
5	川口奈緒美	岩瀬西中(3)	43	39	82
7	大河内桃子	東大附属中(3)	43	44	87
8	三田 華苗	佐野日大(3)	45	43	88

平成10年度(第4回) リトルジュニアゴルフ大会成績表



リトルジュニア入賞者のはれがましく得意気な顔  
(左より、木下裕太、鬼沢友秀、大沼孝祐君、本部智美、三川澄恵、小橋絵利子、山岸舞彩さん)

男子の部

●開催日 平成10年8月25日(火)  
●会場 若洲ゴルフリンクス 5,044ヤード パー72

ランク	氏名	学校名 / 学年	スコア
1	鬼沢 友秀	府中七小(5)	74
1	大沼 孝祐	横浜市立羽沢小(6)	74
1	木下 裕太	千城台旭小(6)	74
4	渡辺 俊澄	日出学園小(6)	75
5	吉田 真典	御前山村立長倉小(6)	76
6	阿部 善彦	世田谷区立芦花小(6)	79
6	庄司 秀一	大西学園小(6)	79
8	島田 力	川越市立月越小(6)	80
8	日原 篤志	梅田小(5)	80
10	井上 紳也	本宿小(6)	81
10	真田 雅彦	立川市立柏小(6)	81
12	服部 大輔	藤代町立高須小(4)	82
13	岡田 卓麻	千葉市立若松小(6)	83
13	高松 瑞偉	江東区立第二大島小(6)	83
13	石井 啓太	飯岡小(5)	83
16	大溝 崇真	四街道市立吉岡小(4)	84
17	斉藤 雄輔	立川市立柏小(6)	85
18	大田和桂介	港区立芝浦小(4)	87
19	池亀 翔吾	鳥山小(5)	88
20	羽方 雄基	谷和原村立小橋小(4)	89
20	一柳 光輝	新城小(3)	89
22	神小柴拓也	大宮市立泰平小(5)	90
23	大森 亮太	甲府市立山城小(5)	93
23	滝川 優	玉川学園小学部(6)	93
23	篠田 優	松本市立開智小(6)	93
26	朝山 慎平	成城学園初等(6)	94
26	森澤 成光	港区立麻布小(5)	94
28	高橋 良輔	大宮市立春岡小(4)	95
28	狩野 純平	千葉市立金沢小(3)	95
28	阿部 大輔	柏市立光ヶ丘小(6)	95
31	千葉 康治	市川市立平田小(6)	97
31	吉田 研人	千寿本町小(4)	97
31	大村兼志郎	聖徳大附属小(5)	97
31	池之上拓也	大井沢小(6)	97
35	狩野 拓也	千葉市立金沢小(5)	99
36	金子 陽文	相模原市立中央小(6)	100
37	神 翔太	東村山市立青葉小(3)	101
38	別府 弘章	立 教 小(6)	105
39	佐藤 秀憲	鎌倉市立植木小(1)	106
40	滝川 駿	玉川学園小(4)	107
40	内野 敬民	富士見市立水谷小(3)	107
42	一柳 一輝	新 城 小(2)	109
43	宇佐美祐樹	成城学園小(4)	110
44	小野 雄輝	川崎市立大戸小(5)	111
45	水上 龍樹	子母口小(4)	114
45	山口 拓也	厚木市立相川小(2)	114
47	岩田 善信	慶應義塾幼稚舎(5)	115

ランク	氏名	学校名 / 学年	スコア
48	大木 一祥	鎌倉市立さつきが丘小(5)	116
48	横尾 昂則	練馬区立大泉南小(6)	116
50	君島 藤雄	塩原町立関谷小(5)	117
51	池上 大介	松田町立寄小(4)	123
52	小野澤貴之	立 教 小(6)	128
53	堀口 亮	台東区立育英小(4)	138
54	富田 幸祐	玉川学園小学部(5)	140
55	京岡 政浩	曉 星 小(3)	141
56	高橋謙太郎	世田谷区立桜町小(6)	142
57	菅原 詔一	横浜市立獅子ヶ谷小(2)	189
失格	川島 徹也	浦和市立東小(4)	—
失格	中竹 俊温	山武町立睦岡小(4)	—

女子の部

●開催日 平成10年8月25日(火)  
●会場 若洲ゴルフリンクス 5,044ヤード パー72

ランク	氏名	学校名 / 学年	スコア
1	本部 智美	信 篤 小(6)	77
2	三川 澄恵	世田谷区立桜町小(6)	86
3	山岸 舞彩	日本女子大豊明小(6)	88
3	小橋絵利子	練馬区立北町小(4)	88
5	工藤 泉	目黒区立八雲小(6)	91
6	小山恵利子	足立区立東加平小(6)	94
7	稲葉 愛	番 町 小(6)	95
8	吉田弓美子	相模原市立田名北小(5)	96
9	米田 眞澄	横浜市立屏風浦小(5)	99
10	四津 佑子	湘南白百合学園小(5)	100
11	手塚 瞳	品川区立神明小(6)	103
12	青木 敬子	藤沢市立辻堂小(6)	104
13	佐藤 香織	横浜市立日下小(5)	109
14	斉藤 恵	上尾市立東小(5)	110
14	横尾恵梨奈	練馬区立大泉南小(5)	110
14	安部ひとみ	千葉市立泉谷小(6)	110
17	南雲 貴菜	保谷市立碧山小(4)	112
18	丸山 美奈	田 富 北 小(5)	114
19	清宮 緑	市原市立市原小(4)	119
20	豊田 奈未	横浜市立磯子小(6)	121
21	杉山 美帆	所沢市立東所沢小(4)	132
22	下田眞悠子	文京区立大塚小(5)	134
23	杉山沙羅沙	武蔵野市立井之頭小(3)	141
24	水嶋明香里	小田原市立曾我小(3)	144
失格	関 舞	保谷市立栄小(6)	—
N.R	稲葉 瞳	番 町 小(5)	—
N.R	西村ゆりえ	世田谷区立弦巻小(3)	—

平成10年度 関東ジュニアゴルフ選手権予選競技

( )内数字は平成9年度実績

15歳～17歳男子の部	エントリー	出場人数	予選通過人数	予選通過スコア	メダリスト	KGA委員 クラブ委員	
茨城	(東) Aブロック	76 (98,-22)	73 (96,-23)	3	18位タイ20名 +5 77ストローク (+5 77ストローク)	-3 69ストローク 市原 大輔 水 城3 (池 大輔 東京宇都宮高1)	10名 14名 (競技委員2名)
	(西) Bブロック	88 (99,-11)	86 (93,-7)	2	20位タイ22名 +7 79ストローク (+6 78ストローク)	-5 67ストローク 山本 義行 日体荏原2 (-2 70ストローク)	
日高(東・西)	Cブロック	73 (103,-30)	70 (99,-29)	3	13位タイ16名 +10 82ストローク (+11 83ストローク)	+2 74ストローク 大濱 孝洋 埼玉栄1 (-3 69ストローク)	11名 4名
富士	Dブロック	77 (89,-12)	73 (84,-11)	4	17位 17名 +14 86ストローク (+12 84ストローク)	+4 76ストローク 栗山 忠男 日体荏原2 (+3 75ストローク)	7名 16名
程ヶ谷	Eブロック	115 (118,-3)	101 (111,-10)	14	26位タイ30名 +15 87ストローク (+14 86ストローク)	+5 77ストローク 落合 盛公 日大高2 (小川 純一 厚木北高1)	13名 1名
千葉 川 間(南・西)	Fブロック	72 (91,-19)	68 (90,-22)	4	16位タイ17名 +10 82ストローク (+11 83ストローク)	-1 71ストローク 小田垣英之 佐野日大3 (+4 76ストローク)	10名 7名 (競技委員1名)
小 計		501 (598,-97)	471 (573,-102)	30	122名		
15歳～17歳・12歳～14歳女子の部							
鎌ヶ谷	(東・中) Aブロック (15歳～17歳)	43 (47,-4)	42 (44,-2)	1	9位タイ10名 +13 85ストローク (+8 80ストローク)	+4 76ストローク 井上 景湖 堀 越3 (+1 73ストローク)	9名 11名 (競技委員3名)
	(中・西) Bブロック (15歳～17歳)	42 (43,+3)	42 (42,+2)	0	10位 10名 +12 84ストローク (+11 83ストローク)	+4 76ストローク 桜井 裕華 埼玉栄2 (+1 73ストローク)	
	(西・東) Cブロック (12歳～14歳)	32 (29,+3)	31 (28,+3)	1	7位タイ8名 +17 89ストローク (+14 86ストローク)	+6 78ストローク 高橋友希子 砂 中3 (+7 79ストローク)	
小 計	117 (122,-5)	115 (116,-1)	2	28名			
12歳～14歳男子の部							
藤ヶ谷		119 (99,+20)	118 (95,+23)	1	19位タイ25名 +19 81ストローク (+11 83ストローク)	±0.72ストローク 山岸慎太郎 豊後高輪普通部 (±0.72ストローク)	7名 10名
予選合計	737 (819,-82)	704 (784,-80)	33	175名	◆シード選手17名 (15歳～17歳男子15名、15歳～17歳女子2名) を含めた総人数 <b>754名</b> ◆決勝進出人数 <b>192名</b> (シード選手含む)		

平成9年度 平成10年度 KGA夏季ジュニア・ゴルフスクール実績表

開催日	倶楽部	ホール数	定員	申し込み	欠席内(無断)	参加者	委員	男子プロ	女子プロ			
H9 7月28日(月)	鷹之台	18H	150	126	11	115	8	12	3			
				H10 7月27日(月)	119	11	108	8	13	3		
				前年度比		-7	-7					
H9 8月1日(金)	グラン 丸子	18H	50	5	1	4	0	2	0			
				H10 7月31日(金)	12	1	11	0	2	0		
				前年度比		7	7					
H9 8月1日(金)	袖ヶ浦 袖ヶ浦	18H	150	110	22	88	5	12	1			
				H10 7月31日(金)	92	12	80	8	12	3		
				前年度比		-18	-8					
H9 7月28日(月)	筑波	18H	150	59	1	58	8	10	1			
				H10 8月3日(月)	58	12	46	5	7	3		
				前年度比		-1	-12					
H9 8月5日(火)	東京国際	18H	150	127	19	108	11	12	1			
				H10 8月4日(火)	135	7	128	12	13	3		
				前年度比		8	20					
H9 8月11日(月)	我孫子	18H	150	115	14	101	8	13	3			
				H10 8月10日(月)	160	27	133	9	16	3		
				前年度比		45	32					
H9 8月12日(火)	若洲	18H	150	152	19	133	8	16	4			
				H10 8月11日(火)	156	15	141	10	16	3		
				前年度比		4	8					
H9 8月12日(火)	東京	18H	150	74	7	67	10	11	2			
				H10 8月11日(火)	66	4	62	9	12	3		
				前年度比		-8	-5					
H9 8月18日(月)	ノーザン 鎌ヶ浦	9H	150	124	17	107	9	12	4			
				H10 8月17日(月)	111	7	104	6	12	3		
				前年度比		-13	-3					
H9 8月11日(月)	唐沢 三好	18H	150	親32 子32	親5 子5	親27 子27	8	8	1			
				H10 8月17日(月)	親37 子37	親3 子4	親34 子33	8	6	3		
				前年度比		親5 子5	親7 子6					
H9 8月25日(月)	桜ヶ丘	18H	150	102	16	86	9	10	4			
				H10 8月24日(月)	119	25	94	9	11	3		
				前年度比		17	8					
H9 8月25日(月)	浅見	18H	100	親42 子42	親8 子7	親34 子35	5	12	4			
				H10 8月24日(月)	親28 子28	0	親28 子28	7	13	3		
				前年度比		親-14 子-14	親-6 子-7					
H9 8月11日(月)	相模	18H	150	153	28	125	8	16	3			
				H10 8月31日(月)	151	151	0	0	0	0		
				前年度比		-2	台風の為中止					
合 計				1800		1221+親74	167+親13	1054+親61	97	146	31	
				1,295		180		1,115				
				1244+親65		276+親3		968+親62		91	133	33
				1,309		279		1,030				
				前年度比		14	-85					

# 第53回 国民体育夏季大会 (神奈川ゆめ国体・ゴルフ競技)

- 開催日 平成10年9月12日(土)~14日(月)
- 会場 レイクウッドゴルフクラブ  
男子 6,574ヤード パー72 36ホール ストロークプレー  
女子 6,198ヤード パー72 36ホール ストロークプレー

## 清々しい雰囲気

文・杉山通敬 (KGA 広報委員)  
写真・石川博英 (KGA 広報委員)

ゴルフ競技会場は、神奈川県大磯町の레이크ウッドゴルフクラブ。全国47都道府県から選抜かれて282名(男女各3名)が、郷土の誇りをかけて熱戦を展開した。



会場入口 KGA主催競技とはちょっと違った雰囲気

紙芝居と縮切り日の関係で大会の様相を詳述することが出来ない。勝手ながら随想風にまとめさせて頂く。

大会の印象をひとりで集約すると「清々しい」という修辭になるのか。全国47都道府県を代表して集まった、男女合わせて282名の選手が郷土の名譽のためにプレーしたせいであろう。選手選考の過程は各自自治体によって、多少の相違はあったようだが、基本的には市町村単位の大会を底辺として、都道府県大会、さらには全国的規模の大会で好成績を取めた選手を何名か(その数は自治体によって異なるが8名から20名程度)、選抜して強化選手とし、何回かの研修会を行ない、その上位者(男女とも3名ずつ)を国体選手として送って来た。

日本アマのようなピラミットの頂点にある大会からもピックアップされると同時に、インフラに当たる底辺の大会からも掘り起こす選考基準を設けているのだ。選ばれたことを誇りとし、名譽とした選手ばかりだったので、プレーぶりに真剣味があふれ、それが大会の雰囲気を「清々しい」ものにしていった。

男子の場合、ウェアは白、スラックスは紺か白

などの無地といった、昭和30年代のアマ競技を彷彿させるファッションが目立った。そのことも「清々しい」にひと役買っていた。女子の場合も派手派手しいものを身につけている選手は、取りたてて見当らなかった。

今年は公開競技として初参加したのだが、来年の熊本大会からは国体の正式競技になる。今年の神奈川大会はそのリハーサルと言えようが、日本アマや各地区アマ(関東アマなど)とは違ったアマ競技になっていた。ゴルフは個人競技だが、それを国体競技として取り扱うことで、各選手の意欲と熱意はいっそう刺激されたのではあるまいか。

富山県の役員で同県ゴルフ連盟常務理事・加藤



選手用、大会関係者もそろいのユニフォーム



表彰式には監督を先頭に整列



男子の部の優勝の賞状を受ける栃木県亀田監督

真樹氏はこう言っていた。

「国民的スポーツのあり方を配慮し、ゴルフを愛好する者に門戸を開くことを念頭においた選手選考をした。そのためには選考方法を公知し、健全なゴルファーであれば誰もが選考の対称になるよう、オープンにすることだと思う」

また、男女総合優勝した神奈川県チームの内藤正幸監督はこう言った。

「代表に選ばれたからには勝つ気でプレーしてきてくれ。楽しんでこい、なんて言わなかった。プレッシャーをピンピン感じて、プレーするまたとない機会なんだから……」

そして、わたしは第1回世界アマのボビー・ジョ

ーンズのスピーチを思い出した。

「私たちはすべて、試合に勝つために全力をつくします。そうすることが、参加した仲間の競技者とともにゴルフに対する敬意を表明することになるからです。私たちのすべてがここで結ばれ、ここから理解の輪を広げ、やがて世界の国々で友情が育てられていく、その端緒となることを願ってここに集まってきたのです。私は、ある1つのトーナメントが奇跡をもたらしてくれるのを期待するほど単純な人間ではありませんが、私たちがここでまいた一粒ひと粒の種がやがて芽を出し、世界の平和に向けてよい影響を及ぼすことを願わずにはられないのです」

## 総合成績一覧表

各部 1位40点、2位35点、3位30点~8位5点の合計

	成年男子	成年女子	競技得点合計	順位
北海道		10	10	
青森			0	
岩手			0	
宮城	35		35	6位
秋田			0	
山形			0	
福島			0	
茨城	25		25	7位
栃木	40	20	60	2位
群馬			0	
埼玉	7.5	30	37.5	5位
千葉			0	
東京		15	15	8位
神奈川	30	35	65	1位
山梨			0	
新潟			0	
長野			0	
富山			0	
石川			0	
福井			0	
静岡			0	
愛知			0	
三重			0	
岐阜			0	

	成年男子	成年女子	競技得点合計	順位
滋賀			0	
京都			0	
大阪	20	25	45	3位
兵庫			0	
奈良			0	
和歌山			0	
鳥取			0	
島根			0	
岡山			0	
広島		40	40	4位
山口	7.5		7.5	
香川			0	
徳島			0	
愛媛		5	5	
高知			0	
福岡			0	
佐賀			0	
長崎			0	
熊本			0	
大分			0	
宮崎			0	
鹿児島			0	
沖縄	15		15	8位
合計	180	180	360	

## 「KGAニュース FAXサービス」 を始めました。



主催競技が終了しますと、大会本部、KGA事務局、開催倶楽部へ、成績、翌日の組合せ、スタート時刻などの問い合わせが殺到します。

これまで、個人からのお問い合わせについては、おことわりしていましたが、9月の関東シニア・ミットシニアより「NHK情報ネットワーク・NHK JNスーパーFax」と契約し、Faxサービスを開始しました。

登録名は「関東ゴルフ連盟・KGAニュース」としてありますが、操作は下記のように、いたって簡単です。今年度のアンダー・ハンディ決勝、来年度全決勝競技がご利用になれます。

ご不明の点は、KGA事務局までお問い合わせ下さい。

### NHK JNスーパーFAX操作方法

- ① FAX本体についている受話器を取る。(それ以外の受話器では利用できません。)
- ② **03-5454-0888**をダイヤルする。
- ③ 音声ガイドに従い、取り出したい情報番号**[3桁]**を押す。KGAの情報番号は**350**(ダイヤル回線の場合は、情報番号を押す前に、**トーン/PB/#ボタン**のいずれか(FAXの機種により異なります)を押してください。)
- ④ 音声による案内に従って**スタート/通信ボタン**(FAXの機種により異なります)を押してから受話器を元に戻すと自動的に情報が出てくる。

※お近くのFAXで上記の操作をするだけで簡単に取り出すことができます。(通話料のみ必要です)

※NHK JNスーパーFAXでは、その他、いろいろな情報を取り出すことができますので、あわせてお試しください。(情報番号000で内容の一覧表を取り出すことができます)

#### 平成10年度 第1回常務理事会議事録

日時 平成10年9月17日(木)  
午前10時

場所 ホテル国際観光 富士の間

出席者 福田理事長  
中井、古賀、尾関各副理事長  
相山、赤羽、内田、海老原、  
楠木、桑原、斎藤、滝沢、田  
中、藤井、渡邊各常務理事  
陪席鬼沢理事(加盟申請推薦  
理事)

福田理事長開会に先立ち、理事長就任後のKGA組織並びにゴルフ業界の現況等についての所感をのべられた。また、常務理事会の議事録署名者については従来より明示がないので今後は指名制とする事とし、本日の議事録署名者として、相山、赤羽両常務理事を指名した。次いで、福田理事長議長を務め、10時10分開会を宣し、順次議題の審議を行った。

#### — 討議及び決議事項 —

##### 1. 新規加盟申請倶楽部入会審査の件

9月17日現在、加盟申請のあった次記正会員4倶楽部、及び準会員3倶楽部につき慎重審議の結果これを承認した。

- 正会員 ①セゴビアゴルフクラブイン  
ンチヨダ(茨城県)  
②グリーンパークカントリー  
ークラブ(群馬県)  
③信濃ゴルフ倶楽部  
(長野県)

④都ゴルフ倶楽部  
(山梨県)  
準会員 ①石岡ゴルフ倶楽部  
(茨城県)

②大月カントリークラブ  
(山梨県)  
③七倉ゴルフ倶楽部  
(茨城県)

これにより、9月17日現在の正会員加盟倶楽部数487、準会員加盟倶楽部数8となった。

##### 2. (財)日本ゴルフ協会個人会員入会審査の件

9月17日現在、入会申請のあった牧原伊佐夫氏他101名の者の入会を承認し、JGAに届けを提出する事とした。

##### 3. 平成11年、12年度理事選任推薦委員の件

規約第14条第1項及び細則第1条に基づき次期平成11～12年度理事候補推薦委員11名を選任し、各都県代表者会議を平成10年11月末迄に開催の上、候補者名簿を12月中旬迄に、事務局に提出する事を決議した。

- 新潟県 斎藤文志郎  
長野県 赤羽 功  
山梨県 田中 経策  
群馬県 福田 彰  
栃木県 滝沢 武  
茨城県 古賀 始  
埼玉県 尾関 秀夫  
千葉県 渡邊満之助  
東京都 小宮山義孝  
神奈川県 相山 武夫  
静岡県 前川 昭一

##### 4. 平成10年、11年度関東オープン、及び平成12年度以降の関東オープン開催方式の件

事務局長より平成10年9月14日現在に於ける今年度関東オープン収支概算報告がなされた。

11年度の第50回オープンは、長野カントリークラブに決定した旨の報告があり、記念大会とする事についての確認がなされた。

12年度以降の各地区オープン競技については、尾関副理事長より、現在JGAに於いても各地区連盟と協議の上、開催方式等について検討中であるが、プロ協会、日本オープンとの絡みもあるので、早い時期に結論を出す旨の説明があり了承した。また、各地区連盟とともに11年度のオープン競技は従来どりの方式にて開催するものの、12年度以降については、

①日本オープンの予選化を検討する。  
②規模縮小を計り継続する。  
等の考えである旨説明があった。

また、チャリティについても平成4年度以降7年間に亘りUNHCR、及び各市町村に対し、多額の寄金を行ってきたが12年度以降については、再検討したい旨の説明があり了承した。

次いで、事務局長より北海道、東北、関東三地区共同開催については、東北連盟の事情もあって、現在凍結されている旨の報告がなされた。

5. 後援競技承認の件

事務局長よりジュビターゴルフネットワーク(株)より申請のあった「ゴルフネットワーク選手権」(11月3日

11月3日)

11月3日)

11月3日)

於カントリークラブ・ザ・ファースト)の後援を承認した。なお、競技委員長派遣の依頼があるので、本日の委員長会議に於いて検討の上、前向きに対処したい旨報告があり了りました。

6. その他(分科委員会報告、及び提案)

①競技委員会

事務局長より

イ、平成11年度KGA主催競技日程表  
ロ、平成10年度主催競技参加者数  
ハ、平成11年度開催コース減数について

(シニア・ミッド女子)

ニ、参加資格の改正について等の具体的な報告がなされた。

②ハンディキャップ委員会

渡邊常務理事より、G-sys普及状況及び設置開始予定について現況説明があり、本日の委員長会議で検討する旨提議がなされた。

③ジュニア育成委員会

事務局長より、高ゴ連生徒によるスコアカード改竄事件の説明がなされた。本件は、日本ゴルフ界全体の問題であるとの意見が多くの常務理事よりなされ、先ずは本日の委員長会議に於いて協議検討するところとなった。

④広報委員会

事務局長より、NHK情報ネットワークによるFAXサービス速報についての報告と採用の提議がなされ1BOXの採用を承認した。

⑤体協委員会

内田常務理事より国体ゴルフ競技

(かながわ・ゆめ国体)の成績及び、開催状況等につき説明がなされた。また、国体競技委員養成制度についてはJGAとして早急に方針、枠組等を検討するよう要請することとした。

⑥事務局関連

事務局長より年会費徴収状況についての報告がなされた。

以上をもって全議題審議を終了し、福田理事長12時30分閉会を宣した。

平成10年9月17日

議事録確認署名者

議長 福田 彰 (印)

署名者 相山武夫 (印)

署名者 赤羽 功 (印)

平成10年度  
第3回月例競技委員会議事録

日時 平成10年7月24日(木)

12時30分

場所 KGA会議室

出席者 斎藤委員長

山崎副委員長

平山、市川、小久保、額賀、

岡野、嶋田各委員

学生連盟委員

—討議及び決議事項—

1. 7月度競技報告及び総括

山崎副委員長より下記の報告及び総括がなされた。

「グリーン、フェアウェイ共よく整備され、好スコアが期待されたが、早朝よ

り降り続いた雨のため、成績は全体的に低調であった。今回より、携帯電話を持ち込んだ者に対して3回の出場停止処分を与えるとしたが、最近では男女共に若手選手も増加の傾向にあり、本競技において技術は勿論、エチケット・マナーにおいて大いに習得してもらいたいと考える。

エントリー数他は以下のとおり

開催日 平成10年7月17日(金)

コース 中山カントリークラブ

エントリー 153名

(男子102名、女子51名)

欠席者数 事前連絡6名

(男子4名、女子2名)

当日連絡2名(男子)

無断欠席 0名

出場者数 145名

(男子96名、女子49名)

科 罰 者 1名(男子=遅刻)

ミテイング欠席 1名(男子)

失 格 者 0名

棄 権 者 0名

次回プレーオフ(男子)

染谷健市(扶桑)

石井保行(東名厚木)

2. 7月月例出場資格者報告の件

男子537名(+2名) 女子209名(±0)

8月月例出場資格者確認の件

Hdcp処理未着のため、次回委員会にて報告

3. 8月のテーマ

- ボールマークの修復の徹底
- 使用しないティ・グラウンドの歩行を禁止する
- プレーの進行に留意し、前の組と

の間隔をあげないこと

71.3

「レギュラー・ティ」「ベントグリーン」

69.0

「フロント・ティ」「ベントグリーン」

65.7

日本海カントリークラブ

西・中

「バック・ティ」「ベントグリーン」

72.2

出席者 大原委員長

岡田(正)・前川両副委員長

大久保、岡田(史)、坂田、

日暮、平本、松岡、和田各委員

渡邊顧問

—討議及び決議事項—

1. 査定数値決定について

八千代ゴルフクラブ以下4倶楽部についてコース・レーティングを以下のように決定した。

八千代ゴルフクラブ

「バック・ティ」「ベントグリーン」

69.1

「レギュラー・ティ」「ベントグリーン」

68.0

「フロント・ティ」「ベントグリーン」

66.9

「バック・ティ」「コーライグリーン」

68.4

「レギュラー・ティ」「コーライグリーン」

67.3

「フロント・ティ」「コーライグリーン」

66.3

TPC馬頭後楽園ゴルフコース&ホテル

「バック・ティ」「ベントグリーン」

72.2

70.2

68.7

72.6

70.5

68.8

72.0

70.0

68.5

72.5

70.2

68.5

72.0

70.0

68.5

72.5

70.2

68.5

72.5

70.2

68.5

72.5

70.2

68.5

72.5

70.2

68.5

72.5

70.2

68.5

72.5

70.2

68.5

について、査定日を以下のように決定した。

●八洲カントリークラブ

11月19日(木)

●大月カントリークラブ

10月27日(火)

●石岡ゴルフ倶楽部

10月23日(金)

●都ゴルフ倶楽部

10月27日(火)

平成10年度  
第4回月例競技委員会議事録

日時 平成10年8月7日(金)

12時30分

場所 KGA会議室

出席者 斎藤委員長

山崎副委員長

平山、市川、小池、松井、額賀、

岡野、桜井、嶋田各委員

学生連盟委員

—討議及び決議事項—

1. 8月度競技報告及び総括

山崎副委員長より下記の報告及び総括がなされた。

「午後になって降り始めた雨は時折豪雨となることもあり、競技はしばしば中断せざるを得ない状況であったが、今回は倶楽部側の希望で18ホールスループレーとなったため、無事競技は終了することができた。関東オープン開催を1カ月後に控え、コースセッティングが進められてい

るが、フォアキャディの配置場所等再度確認をし、当日はプレーの進行に充分留意する必要がある。」

エントリー数他は以下のとおり

開催日 平成10年8月4日(火)

コース 伊香保国際カントリークラブ

エントリー 120名

(男子80名、女子40名)

欠席者数 事前連絡2名

(男子1名、女子1名)

当日連絡1名(男子)

無断欠席 1名(男子)

出場者数 116名

(男子77名、女子39名)

科罰者 0名

ミーティング欠席 0名

失格者 0名

棄権者 1名(男子)

次回プレーオフなし

※沢田信弘、9月月例不参加のため。

2. 8月月例出場資格者報告の件

男子539名(+2名) 女子211名(+2)

9月月例出場資格者確認の件

Hdcp処理未着のため、次回委員会にて報告

3. 9月のテーマ

●使用しないティ・グラウンドの歩行を禁止する

●プレーの進行に留意し、前の組との間隔をあげないこと

平成10年度  
第5回月例競技委員会議事録

日時 平成10年9月24日(木)

17時

場所 KGA会議室

出席者 斎藤委員長

平山、市川、小池、松井、岡

野、桜井、嶋田各委員

学生連盟委員

— 討議及び決議事項 —

1. 9月度競技報告及び総括

山崎副委員長欠席のため、平山委員より下記の報告及び総括がなされた。

「天候は晴れ、9月としては1日中涼しく、競技は順調に進行していった。

男子は今回の成績により、3回連続してプレーオフと接戦であるが、コンディションが良かった割りに今回の女子のスコアは低調で、距離を含めて、コースセッティングを再度検討する必要がある。」

エントリー数他は以下のとおり

開催日 平成10年9月14日(月)

コース 龍ヶ崎カントリー倶楽部

エントリー 170名

(男子115名、女子55名)

欠席者数 事前連絡7名

(男子6名、女子1名)

当日連絡5名

(男子3名、女子2名)

無断欠席 0名

出場者数 158名

(男子106名、女子52名)

科罰者 0名

ミーティング欠席 1名(男子)

失格者 3名(男子)

棄権者 0名

次回プレーオフ<男子>

白井敏夫(総武)

杉山 稔(総武)

2. 9月月例出場資格者報告の件

男子543名(+4名) 女子211名(±0)

10月月例出場資格者確認の件

Hdcp処理未着のため、次回委員会にて報告

3. 10月のテーマ

●ボールマークの修復の徹底

●使用しないティ・グラウンドの歩行を禁止する

●プレーの進行に留意し、前の組との間隔をあげないこと

4. 平成11年度開催日程について

他競技団体、新聞社、テレビ局主催競技等を含め、競技は年々増加の傾向にあり、日程の調整を図ることが

難しい状態であるが、関係各所と協議の上、早急に決定することとした。

平成11年度 関東ゴルフ連盟主催競技日程表 平成10年10月12日現在

月	日	曜	競技名	予選・決勝	開催倶楽部	参加申込締切予定日
4	26	月	関東女子選手権	第1ブロック	入間(埼玉県)	3/23(月)
4	19	月		第2ブロック	エンゼル(千葉県)	
5	17	月		決勝	平川(千葉県)	
5	10	月	関東アマチュア選手権	第1ブロック	赤羽(東京都)	3/31(火)
5	11	月		第2ブロック	赤城(群馬県)	
5	10	月		第3ブロック	東ノ宮(栃木県)	
5	10	月		第4ブロック	茨城ロイヤル(茨城県)	
5	13	木		第5ブロック	大多喜(千葉県)	
6	7	月		第6ブロック	豊科(長野県)	
5	14	金	関東グランドシニア選手権	決勝	戸塚(神奈川県)	未定
5	14	金			相模(神奈川県)	3/23(火)
5	20	月	関東倶楽部対抗	新潟地区	日本海(新潟県)	2/22(月)
5	17	月		長野地区	塩嶺(長野県)	
5	20	月		山梨地区	メイプルポイント(山梨県)	
5	20	月		群馬地区	下仁田(群馬県)	
5	18	火		栃木第1地区	那須小川(栃木県)	
5	18	火		栃木第2地区	鬼怒川(栃木県)	
5	21	金		茨城第1地区	アジヤ下館(茨城県)	
5	17	月		茨城第2地区	茨城(茨城県)	
5	24	月		埼玉地区	日高(埼玉県)	
5	17	月		千葉第1地区	姉ヶ崎(千葉県)	
5	17	月	千葉第2地区	姉ヶ崎(千葉県)		
5	31	月	東京地区	青梅(東京都)		
5	28	金	神奈川地区	箱根(神奈川県)		
6	21	月	静岡地区	愛鷹(静岡県)	未定	
9	2	月	関東オープン選手権	決勝	サンヒルズ(栃木県)	未定
9	8	水	関東シニア選手権	本選	長野(長野県)	未定
9	8	水		第1ブロック	川越(埼玉県)	7/30(金)
9	6	月		第2ブロック	成田ハイツリー(千葉県)	
9	9	木		第3ブロック	利根(茨城県)	
9	9	木	第4ブロック	都賀(栃木県)		
9	29	水	関東ミッドシニア選手権	決勝	セントラル(茨城県)	未定
9	29	水			セントラル(茨城県)	7/30(金)
10	8	金	日本ミッドアマ関東地区予選	第1ブロック	新千葉(千葉県)あさぎコース	8/31(火)
9	27	月		第2ブロック	メイプルポイント(山梨県)	8/31(火)
9	20	月	日本女子ミッドアマ関東地区	予選	新千葉(千葉県)あさぎコース	8/31(火)
10	18	月	関東アンダーハンディキャップ選手権	決勝	小金井(東京都)	未定

※日程は変更になる場合があります。

(関東ジュニア選手権の日程は未定です)

平成11年度(財)日本ゴルフ協会競技日程表 平成10年7月15日現在

開催日	競技名	開催倶楽部
4月22日(木)~25日(日)	1988/99アジアンツアー日本大会 キリンオープンゴルフ選手権	茨城ゴルフ倶楽部
6月24日(木)~27日(日)	第32回 日本女子オープンゴルフ選手権	霞ヶ関カントリー倶楽部(東コース)
7月13日(火)~16日(金)	第84回 日本アマチュアゴルフ選手権	袖ヶ浦カントリー倶楽部(袖ヶ浦コース)
8月18日(水)~20日(金)	第5回 日本ジュニアゴルフ選手権	霞ヶ関カントリー倶楽部
8月24日(火)~27日(金)	第53回 日本学生ゴルフ選手権	愛岐カントリー倶楽部(桜ヶ池コース)
8月25日(水)~27日(金)	第36回 日本女子学生ゴルフ選手権	愛岐カントリー倶楽部(桜ヶ池コース)
9月30日(木)~10月3日(日)	第64回 日本オープンゴルフ選手権	小樽カントリー倶楽部
10月6日(水)~8日(金)	第41回 日本女子アマチュアゴルフ選手権	南愛知カントリー倶楽部(美浜コース)
10月13日(水)~15日(金)	第21回 日本シニアゴルフ選手権	別府ゴルフ倶楽部
10月21日(木)~22日(金)	第6回 日本ミッドシニアゴルフ選手権	宮崎カントリー倶楽部
10月21日(木)~22日(金)	第6回 日本グランドシニアゴルフ選手権	宮崎カントリー倶楽部
10月21日(木)~22日(金)	第7回 日本女子シニアゴルフ選手権	宝塚ゴルフ倶楽部
10月26日(火)~29日(金)	第8回 日本アマチュア・マッチプレーゴルフ選手権	愛知カントリー倶楽部
11月10日(水)~12日(金)	第4回 日本ミッドアマチュアゴルフ選手権	倉敷カントリー倶楽部
11月18日(木)~19日(金)	第4回 日本女子ミッドアマチュアゴルフ選手権	経武カントリー倶楽部(印旛コース)
11月25日(木)~28日(日)	第9回 日本シニアオープンゴルフ選手権	六甲国際ゴルフ倶楽部
5月25日(火)	第32回 日本女子オープン予選(東日本)	オーク・ヒルズカントリー倶楽部
	第32回 日本女子オープン予選(西日本)	ライオンズカントリー倶楽部
	第7回 日本女子シニア予選(東日本)	
	第7回 日本女子シニア予選(西日本)	さなげカントリー倶楽部
	第9回 日本シニアオープン予選(東日本)	狭山ゴルフ・クラブ
	第9回 日本シニアオープン予選(西日本)	鹿兒島高牧カントリー倶楽部

## 月例競技成績表

〔平成10年度7月月例〕7月17日(金) 中山カントリークラブ

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	合計
1	染谷 健市	扶 桑	35	37	72
1	石井 保行	東 名 厚 木	35	37	72
3	杉山 稔	総 武	38	35	73
3	正木 進	泰 野	38	35	73
5	宿谷 郁男	東 ノ 宮	37	37	74
5	高安 信行	セントラル	36	38	74
5	白井 敏夫	総 武	37	37	74
5	鶴田 憲人	青 梅	38	36	74
5	長野 英樹	明 治 大 学	36	38	74

コース・レート72.6

〔平成10年度8月月例〕8月4日(火) 伊香保国際カントリークラブ/赤城・榛名コース

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	合計
1	白井 敏夫	総 武	34	38	72
1	沢田 信弘	東京五日市	36	36	72
3	石井 保行	東 名 厚 木	35	38	73
4	神戸 誠	太 田 双 葉	40	34	74
4	大島 達郎	唐 沢	36	38	74
4	上島 英信	ニッソー	36	38	74
4	桜井 秀剛	ニッソー	36	38	74
4	館 英樹	富士・笠間	37	37	74
4	佐々木善松	立 川 国 際	36	38	74
4	長野 英樹	明 治 大 学	39	35	74
4	萩森 英道	駒 沢 大 学	36	38	74

コース・レート71.0

〔平成10年度9月月例〕9月14日(月) 龍ヶ崎カントリー倶楽部

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	合計
1	白井 敏夫	総 武	37	33	70
1	杉山 稔	総 武	36	34	70
3	飯島 康之	太 田 双 葉	37	34	71
4	鶴田 憲人	青 梅	37	35	72
4	長野 英樹	明 治 大 学	36	36	72
4	成田 朗正	豊 岡 国 際	35	37	72

コース・レート71.8

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	合計
1	大木 美佳	ミスプリングス	38	41	79
2	岡橋 早里	オークヒルズ	40	40	80
2	菅原亜矢子	京	41	39	80

コース・レート69.8

※男子1位タイの染谷、石井の両氏は、8月月例にてプレーオフを行ない、優勝者を決定する。

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	合計
1	渡辺 恵子	高 槻	38	34	72
2	南雲 真理	岡部チサン	40	35	75
3	関根奈穂美	セントラル	36	40	76

コース・レート68.5

※7月度のプレーオフは、石井保行選手の優勝に決定しました。  
※男子1位タイの白井、沢田の両氏は、9月月例にてプレーオフを行ない、優勝者を決定する。

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	合計
1	菊地恵美子	宇 都 宮	44	37	81
2	潮原 光彦	鳥 山 城	39	43	82
2	栗原美佐枝	扶 桑	42	40	82
2	太田千加子	小 田 原	42	40	82

コース・レート70.3

※8月度のプレーオフは、沢田選手の不参加により、白井敏夫選手の優勝に決定しました。  
※男子1位タイの白井、杉山の両氏は、10月月例にてプレーオフを行ない、優勝者を決定する。

## お知らせ

関東ゴルフ連盟「加盟倶楽部便覧」の変更事項は次記のとおりです。訂正加筆をお願い申し上げます。

<p>理事長</p> <p>●ブレスカントリークラブ (新) 中紙 規良 (旧) 大森龍太郎</p> <p>●鬼怒川カントリークラブ (新) 和田 泰三 (旧) 中村 孝一</p> <p>●久慈川カントリークラブ (新) 長谷雄二郎 (旧) 潮島 龍三</p> <p>●飯能ゴルフクラブ (新) 渡辺長四郎 (旧) 平尾 聰男</p> <p>●京葉国際カントリー倶楽部 (新) 瀧波 敏夫 (旧) 瀧波栄一郎</p> <p>●相模カントリー倶楽部 (新) 近藤 久男 (旧) 小林 吉彦</p> <p>倶楽部代表者</p> <p>●都留カントリークラブ (新) 木岡 紘一 (旧) 福根 茂</p> <p>●プリンスランドゴルフクラブ (新) 安達 建治 (旧) 安斉 元芳</p> <p>●鬼怒川カントリークラブ (新) 和田 泰三 (旧) 中村 孝一</p> <p>●久慈川カントリークラブ (新) 長谷雄二郎 (旧) 潮島 龍三</p> <p>(新) 杉岡 義行 (旧) 鈴木 知足</p>	<p>●飯能ゴルフクラブ (新) 渡辺長四郎 (旧) 平尾 聰男</p> <p>(新) 佐志田虎雄 (旧) 寺本 正敏</p> <p>●神奈川カントリークラブ (旧) 高橋 英洋</p> <p>●こだまゴルフクラブ (新) 鈴木 弘久 (旧) 岩井 敏之</p> <p>●相模カントリー倶楽部 (新) 近藤 久男 (旧) 小林 吉彦</p> <p>支配人</p> <p>●プリンスランドゴルフクラブ (新) 辻野 誠 (旧) 安斉 元芳</p> <p>●麻生カントリークラブ (新) 岸村 洋 (旧) 米澤 賢治</p> <p>●木更津ゴルフクラブ (新) 一前 悦郎 (旧) 渡辺 晃</p> <p>●赤羽ゴルフ倶楽部 (新) 小林 省一 (旧) 笹嶋 政光</p> <p>●神奈川カントリークラブ (新) 梶原 和夫 (旧) 高橋 英洋</p> <p>●愛鷹シックスハンドレッドクラブ (新) 渡辺 雅史 (旧) 堀込 香臣</p>	<p>●富士エースゴルフ倶楽部 (新) 徳武 久雄 (旧) 吉川 兼近</p> <p>●富士カントリークラブ (新) 中川 鏡一 (旧) 堤 岩夫</p> <p>東京事務所</p> <p>●阿見ゴルフクラブ (新) 〒102-0073 千代田区九段北1-14-20 日本地所第9ビル4F TEL 03-5216-6031 FAX 03-5216-7008</p> <p>●ザ・オーシャンゴルフクラブ (新) 〒108-0073 港区三田1-2-17 MSビル5F TEL 03-3453-6611 FAX 03-3453-6615</p> <p>●鬼怒川カントリークラブ 閉鎖</p> <p>会社名</p> <p>●セント・フィールズゴルフクラブ (新) 株式会社 ゴルフコースマネジメント</p> <p>HDCP</p> <p>●山田ゴルフ倶楽部 ㊦</p>
--	--	--

平成10年10月1日発行 KGA ニュース No.64  
発行所/関東ゴルフ連盟 東京都千代田区麹町2-12 CTS麹町ビル8F TEL.(03) 5275-0391  
発行人/福田 彰 編集/広報委員会